

「久留米大学医学部 SP 会」のごあんない

このパンフレットは医学部での医師・看護師養成に欠かせない模擬患者さん(ボランティア)のことをお知らせするものです。



医学部のある大学では模擬患者さんが活躍しています。

久留米大学でも 10 年前から模擬患者さんにご協力いただいています。



医学教育のために模擬患者さんの重要な役割をご理解いただいて、参加していただきますようお願いします。

久留米大学医学部 SP 会
久留米大学医学部医学科・看護学科 SP 養成担当
久留米大学医学教育研究センター SP 養成担当

Q. 1 SP とは何のことですか？

SP（模擬患者）とは Simulated（模擬）Patient（患者）のことです。医師や看護師を指している学生さんの前で、患者さん役を演じる人のことです。あらかじめ用意されたシナリオに沿って学生さんの質問に答えたり（写真1）、血圧や体温を測ってもらったり（写真2）、ベッドから車いすへの移動、そして時には髪を洗ってもらったりします。学生さんにとって人生で出会う最初の「患者さん」です。

医学教育において重要な「面接・接遇」、「コミュニケーション」、「医療安全」などは前もっての訓練なしに、いきなり患者さんで試すことはできません。臨床教育の一環として SP は必要不可欠の存在です。



医学生や看護学生は以下のことができるように訓練されます。

- ・挨拶、礼儀、敬語に関して常識を備えるようにする。
- ・コミュニケーションをうまく取ることができるようにする。
- ・訴えに対して共感的な態度をとることができるようにする。
- ・患者さんからの情報を正しく解釈して、対処できるようにする。
- ・脈拍、血圧、体温などを正しく測定できるようにする。
- ・洗髪、着替え、入浴介助、移送などのケアが安全にできるようにする（主に看護学生）。
- ・患者さんを前にして必要な処置ができるようにする。

このような状況を想定したシナリオが作られています。これにしたがって、医学生・看護学生を前にして患者役になっていただくものです。その患者役が SP さんです。



Q. 2 SPさんにはどのような人がなっているのでしょうか？

- ・年齢・性別・経験は問いません
- ・医学教育にご理解をいただける方
- ・基本的にはボランティアで参加していただける方
- ・医学生・看護学生の対人教育について興味のある方
- ・学生に優しく接していただける方
- ・久留米大学医学部 SP 憲章（巻末）の趣旨にご賛同いただける方

現 SP さんには年齢・性別を問わず、専業主婦、退職後の方、大学関連職員、会社員の方など、さまざまな方がおられます。今のところ、久留米大学医学部 SP 会には 30 人近くの方に登録いただいています。学生さんの親族は SP さんにはなれません。久留米大学の取引先の社員さんは個人の資格でならば SP さんになれます。

Q. 3 実際にどんなことをするのですか？

- ・年に 4～5 回、SP 養成セミナーを開催しています。参加していただくことで SP さんとして活躍できるようになります。
- ・年に 1～4 回ほど、学生さんのために患者役をしていただきます。
 - 看護学科では学生と会話したり簡単なケアをうけたりします（体温や血圧の測定）
 - 医学科では学生の間診を受けていただきます（1 回 5 分～10 分）
- ・1 つのシナリオについて 1～2 回の練習会（1-2 時間）があります。
 - （SP さん指導役の教員が丁寧に指導します）
- ・シナリオのあらすじを覚えていただきます（複雑ではありません）。
- ・学生さんに良かった点や改善して欲しい点を簡単に伝えていただきます。

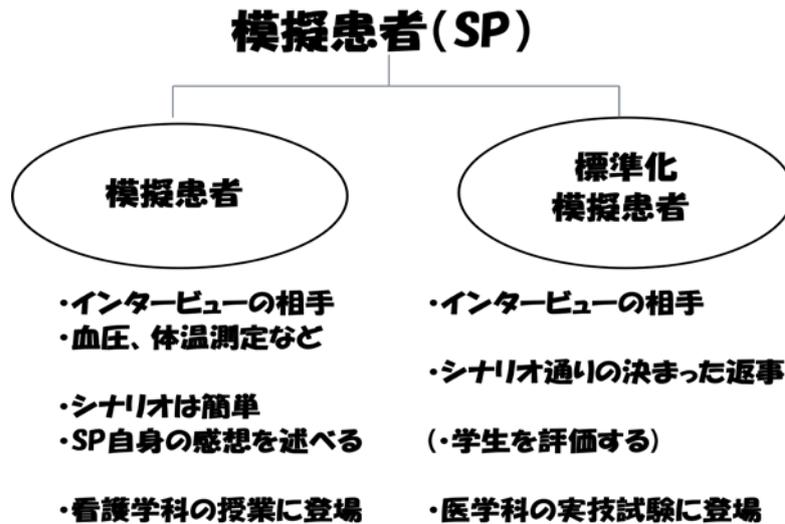
Q. 4 SP さんはどこで患者役をするのですか？

SP さんにお越しいただくのは、看護学科では演習の授業や試験、医学科では診療技能試験です。看護学科では授業や演習で、患者役を演じていただき、その場で看護学生に「今の質問は意味が分からなかった」、「今のは良かった」、「血圧を測る時にいきなり腕をつかまれたのは嫌だった」、「学生さんが優しくかったので自分の気持ちを素直に出せました」など、率直な意見を言っていただきます（これをフィードバック言います）。フィードバックは教育の一環なので、SP 養成セミナーで習得します。

医学科では学生が直接 SP さんの体に触れたり、診察したりすることはなくて、主に問診（医療面接）の相手になっていただきます。次の「標準化 SP」役です。

Q.5 「標準化 SP」とはなんですか？

正確には Standardized Simulated Patient（標準化された SP）と言います。医学生の間診力をテストする医学科 4 年と 6 年の試験において、学生から聞かれることに対してシナリオどおりに答える役目です。すなわち、どの SP さんが演じていても同じ答えをしていただくように「標準化」された問いや回答をする状態を言います。



例えば「胆石の痛みを抱える患者さん」ではシナリオに「60 歳の女性。一昨日から 38°C の熱があり、右上腹部に食後の鈍痛が続くので来院した。（以下略）」というシナリオの場合、次のようなやり取りがあります。

・熱はいつからですか？---**答**おとといからです。

・どのような痛みか具体的に教えていただけますか？---**答**鈍い痛みです。

・どのあたりが痛むのですか？---**答**（おなかの右上あたりを指して）ここです。

面接は 10 分ほどです。SP さんにはシナリオに沿った答えをしていただいています。返答は大きく的を外れていなければ多少の違いはあっても構いません。痛みの場所を「ここ、肋骨のすぐ下です」、「おなかの上の方、少し右側です」でも大丈夫です。

医学科の 1 学年約 100 人の学生に対して 15 人ほどの SP さんで対応しています。試験前にあらかじめシナリオを配布して、各自読んでいただき、数回集まって読み合わせと、答え方の打ち合わせしておきます。試験のあとは全般的な感想を各自書いていただきます。

Q. 6 SPを引き受けるとなにか利点やメリットがありますか？

- ・医学生や看護学生に対する教育（医学教育）に貢献できます。
- ・本来の自分とは異なるキャラクターを演じるという体験ができます。
- ・健康や病気に関して考える絶好の機会となります。
- ・久留米大学医学部 SP 研究会のメンバーシップとして認定されます。
- ・医学教育に貢献していただいたことに対する感謝状を差し上げます。
- ・他の大学の SP 養成を視察する機会を準備します（旅費がでます）。



ただし大学病院での診療に便宜を図ったりすることはできません。またお子様や親戚の方が久留米大学および関連する学校等を受験される場合、入学試験等で有利なお取り計らいもできません。

いかがでしたか？模擬患者さんのことが少しはご理解いただけたでしょうか？皆様のご参加をお待ちしています。まずは見学だけでも結構です。お気軽にお出かけください。医学教育に関心のある方、自分とは違った人格を演じてみたい方などは是非おいでください。

お問い合わせ：久留米大学 医学教育研究センター
安達洋祐、神代龍吉、北川周子（秘書）
電話：0942-31-7764（教育センター）

ホームページ <http://csme.asuscomm.com/wp/>

メール：csme@med.kurume-u.ac.jp

（2016年3月31日作成）

久留米大学医学部模擬患者(Simulated Patient) 憲章

久留米大学の教育理念は「真理と正義を探求し、人間愛と人間尊重を希求して、高い理想をもった人間性豊かな実践的人材の育成を目指すとともに、地域文化に光を与え、その輝きを世界に伝え、人類の平和に貢献することを使命とする。」であり、医学部の教育目標は、「高水準の医学とヒューマニズムを併せ備えた医人の養成をめざす」である。

久留米大学医学部模擬患者(SP)はこの教育理念に賛同し、「患者のための医療を目指す医人を育てる」という使命感のもと、教育活動にボランティアとして参加するものであり、医学部と模擬患者(SP)が活動の趣旨を相互に確認するため、この憲章を定める。

- 模擬患者は、医学部の実習や試験において患者役を果たし、学生の教育活動を支援する。
- 模擬患者は、患者役としての能力向上のため必要な知識と技術を習得し、常に自己研鑽に励む。
- 模擬患者は、実習、試験、講習等で得られた資料や内容について守秘義務を負う。
- 模擬患者は、久留米大学医学部 SP 会の示す指針に従って行動する。
- 模擬患者は、久留米大学医学部 SP 会に参加することで利益、不利益をこうむることはない。
- 模擬患者は、久留米大学医学部 SP 会に対し、必要に応じて問題提起・提言を行う。

なお、不適切な行動・言動があり、久留米大学医学部 SP 会により参加が教育上不適切と判断された場合には、その後の参加を断られても承諾します。

久留米大学医学部長 殿

私は、本憲章の趣旨を理解し、本会の活動にボランティアとして参加します。

平成 年 月 日

模擬患者(SP)氏名

住所